

『岐阜大学起業プログラムおよび岐阜大学発学生ベンチャー』について学長記者会見を実施

【概要】

本学は、令和3年10月7日（木）に令和3年度第2回学長記者会見を実施しました。今回の会見では、最初に森脇学長が「岐阜大学起業プログラムおよび岐阜大学発学生ベンチャー」について、「新しい大学モデルと持続的かつ先導的な東海地域TOKAI-PRACTISS」および「地域展開ビジョン2030」と関連させて説明を行いました。次いで上原雅行学術研究・産学官連携推進本部副部門長から、本学における起業支援に関する取り組みについて、自然科学技術研究科物質・ものづくり工学専攻2年 長曽我部竣也（FiberCraze株式会社 代表取締役社長）から、設立したベンチャー企業の事業概要等について説明しました。

本学は、岐阜・東海地域に起業風土を根付かせ、地域経済の活性化や新産業の創出に寄与することを目的として、「岐阜大学発ベンチャーの創出・成長支援」と「起業家の育成教育」を推進しています。アントレプレナーシップ教育、大学発ベンチャー支援、成長支援という3つのステージの体系的な起業プログラムを整えており、さらに近年、学内外に起業家等が活動できる環境の整備も進めています。上原学術研究・産学官連携推進本部副部門長は、「この体系的な起業プログラムを経て設立された、大学の研究成果を活用した学生スタートアップをロールモデルとして、今後も更に社会的インパクトのある学生スタートアップを立ち上げていきたい。」と今後の展望を述べました。

自然科学技術研究科物質・ものづくり工学専攻2年 長曽我部 竣也さんは、所属する研究室の技術を活用し、令和3年9月22日付けで岐阜大学発ベンチャーFiberCraze株式会社を設立しました。FiberCraze株式会社では、本学の研究成果である繊維・フィルム加工技術を用いて素材に微少な"あな"を空け、そこに様々な機能（成分）を付与した製品を提供します。長曽我部さんは、起業に関する講義を受講したことで起業への関心が高まり、本学が提供している起業プログラムも積極的に活用しました。今後の目標については、「技術の特性を活かした機能性素材を様々な分野に展開することによって、産業や生活の発展を担う素材のインフラを目指していきたい。」と意気込みを語りました。

本学は今後も、多くの学生が起業の楽しさを知り、身近に感じることが出来るような環境を整えていくことで、地域経済の活性化に貢献出来るよう邁進していきます。



説明する森脇学長



説明する上原学術研究・産学官連携推進本部副部門長

～将来ビジョンに関連する取組～

『岐阜大学起業プログラムおよび岐阜大学発学生ベンチャー』
について学長記者会見を実施



説明する長曽我部さん



工学部 武野教授(右)と長曽我部さん

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2021/10/12	朝日	岐阜大研究室発 特許技術で起業 愛知・一宮出身「繊維産業に貢献したい」 大学院生・長曽我部さん 教授とベンチャー設立 ～ 自然科学技術研究科 武野明義教授, 大学院生 長曽我部竣也さん ～
2021/10/13	中日	虫寄せつけない繊維開発 岐阜大院生・長曽我部さん起業 ～ 自然科学技術研究科 武野明義 教授, 大学院生 長曽我部竣也さん ～
2021/11/7	岐阜	恩師の研究, 大学院生が事業化へ 独自繊維でベンチャー 靴下や防虫ネット, 開発中 ～ 大学院2年 長曽我部竣也さん, 工学部化学・生命工学科 武野明義教授 ～